

施策評価調書(24年度実績)

施策コード	Ⅲ-2-(1)
長期総合計画頁	125

政策体系	施策名	県民文化の創造	所管部局名	企画振興部
	政策名	芸術・文化の興隆とスポーツの振興	関係部局名	企画振興部

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	多様ですぐれた芸術文化の鑑賞機会の提供と文化活動の環境づくり	県民参加による文化活動の促進と文化を支える人づくり	次代の文化の担い手づくり	新しい美術館の整備

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		24年度			25年度	27年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i	大分県公立文化施設協議会加盟施設の主催行事来場者数(人/年)	①②③	H22	48,341	54,315	51,097	94.1%	57,573	64,688					
ii	県民芸術文化祭(主要行事・参加行事)参加者数(人/年)	①②③	H22	37,159	37,943	25,557	67.4%	38,720	40,295					
iii	大分県芸術文化振興会議が選定した芸術文化事業等の鑑賞児童生徒数(人/年)	①②③	H16	3,608	11,220	11,558	103.0%	11,480	12,000					

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価
i	概ね達成	民間事業者による文化行事の開催が定着し、また、自主文化事業による直営事業から、行事の誘致や貸館事業に比重を置く傾向が高まった。		概ね達成
ii	著しく不十分	行事数、入場者数は前年度を大きく上回ったが、7月豪雨災害等の影響により、行事への参加者数(出品数等)は前年度に引き続き3万人を割り込んでいる。		
iii	達成	NPO法人大分県芸術文化振興会議が実施する文化キャラバン、財団法人アルゲリッチ芸術振興財団が実施するピノキオコンサート等により、児童生徒に質の高い芸術文化を鑑賞する機会を提供することができた。		

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・県民芸術祭では総行事数227行事、入場者総数501,505人と前年度実績を大きく上回ったほか、開幕行事に高校生が中心となる吹奏楽、閉幕行事は郷土色豊かなオペラなど若者参加、文化の香り高いふるさと大分の実現に寄与することができた。
②	・大分アジア彫刻展本展だけでなく、過去の受賞作品の紹介展を県内で実施(来場者44,425人)により、県民に優れた芸術作品の鑑賞機会を提供できた。
③	・県内で行われる質の高い舞台公演への招待(982人)や高山辰雄賞ジュニア美術展(応募数100,420作品)により、明日を担う子どもたちに文化芸術に触れるきっかけを提供することができた。
④	・建設工事の実設計業務が完了し、工事請負契約を締結した。また、まちなか支局における美術館の情報提供やワークショップ等を通じて、県民の美術に対する関心を高めるとともに、県内美術館や商店街等とのネットワーク構築を図った。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(24年度事業)	事業コスト(千円)	25年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	地域力創造芸術文化振興事業	123,369	継続	23
②	別府アルゲリッチ音楽祭	38,000	継続	21
	大分アジア彫刻展	12,055	継続	22
④	県立美術館建設事業	835,503	継続	24

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

<p>○大分県文化振興県民会議 (H25.3.27)</p> <p>・国東半島アートプロジェクト事業について、もっと地域の活動者が連携して参加できるような工夫があるとよい。</p> <p>○大分県文化振興県民会議 (H24.8.29)</p> <p>・別府アルゲリッチ音楽祭について、対談、記念コンサートなど、新しく建設される県立美術館と連携しながらやっていくと良い。</p>	<p>○大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書(H25.2.9)</p> <p>・大分県が持つ芸術文化の伝統、潜在力を活かしながら、新たな芸術文化を積極的に取り入れ、それらのものを融合することで、大分ならではの芸術文化を創造し、発信していく取り組みが必要。</p>
--	---

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<p>・引き続き、多様で優れた芸術文化の鑑賞機会の提供、県民参加による文化活動の促進、次代の文化の担い手づくり、新しい美術館の整備などに取り組む。</p> <p>・これらに加え、芸術文化の振興のみならず、芸術文化を活用した社会的・経済的な課題への対応も求められていることから、美術館とiichiko総合文化センターを県全体の芸術文化の拠点(芸術文化ゾーン)として、様々な芸術文化の出会いと融合による新たな価値の創造、また、芸術文化関係団体をはじめ、教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等との連携などに取り組む。</p>